

## 長走風穴の植物①



### ゴゼンタチバナ (ミズキ科)

本州中部以北に分布する常緑多年草です。

県内の高山でもたいてい見られますが、それはだいが登つてからのこと。風穴では、夏に冷風が吹き出るあたりにコケモモなどと混じって生えています。

白い花が、がはつきりしていてとてもきれいに見えますが、花びらに見えるこれ、実は葉の一部。その中心部に小さく見えているのが本当の花なんだそうです。

風穴では5月下旬から6月上旬に花を咲かせますから今がちょうどその時期ですね。花を終えると赤い果実をつけます。

長走風穴地帯は、長走町内北部にある国見山(標高 453.3m)中腹から少し下がったあたりにあって、地下にレンガ大の石が積み重なってできています。頂上付近から取り込まれた空気が、対流作用で地下を通過して冷やされ、石のすき間(風穴)から冷風となって吹き出します。この冷風によって真夏でも10℃前後の地温が保たれるため、標高わずか180mぐらいの所で1,000m以上でなければ見られない植物も育っています。

長走風穴高山植物群落は国指定の天然記念物。今号からここ風穴周辺に生育する植物をご紹介します。

### 編集後記

□カメラを肩に、新コーナー「これなあに？」の題材を求めて街を歩き回った。日が西に傾くころになってやっと一つ。普段いかに漫然と街を眺めていたことか。その日はいつもと違う街を見たような気がした。(一)

□今年度から紙面の装いも新たにお届けしていますが、ご感想はいかがでしょう？「反響がほしい！でも少し怖い…」というのが今の偽らざる心境。新コーナーも設けましたので、広報への甘言苦言、暮らしの中の喜怒哀楽、なんでもかんでも「広報おおだて」へドットとお寄せください。(M)

□広報をつくる立場になって一ヶ月。普段読み流していた広報、つくるのにこれほど苦労するものとは知りませんでした。休日が蝕まれる恐怖に怯えながらも、皆さんに楽しんでもらえる広報を目指しています。(ゆ)

◆ 広報おおだて 平成6年5月16日号(No605)

発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)



広報おおだては再生紙を使用しています。